



おおぐろ

花と読書と
あいさつの
学校

令和5年3月17日発行

万感の思い まとめられぬままに

校長 ○○ ○○

先月、トルコで発生した大地震では4万人を超える犠牲者が出ました。その悲劇を伝えるテレビ番組は、瓦礫（がれき）の山を呆然と眺める一人の老人を映し出していました。彼は、「今はこんな状態だけど、季節は巡るよ。またきれいな花が咲く日もくるさ。」と微笑みました。その彼の映像を見ながら、私は東日本大震災の復興ソング『花は咲く』を思い起こしていました。

12年前の3月11日。東日本大震災が発生しました。地震と大津波によって多くの犠牲者が出ました。あれからもう12年。震災前に生まれていた小学生は6年生だけです。でも、あれからまだ12年。復興への歩みはまだまだ道半ばです。

あの日、父親と祖父母を津波に奪われた一人の少年が、今年の3月11日、WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）の舞台で日の丸を背負って躍動しました。“侍JAPAN”の佐々木朗希投手です。様々な思いを胸にマウンドに立つ彼をおもんばかりと、胸に迫り来るものがあります。

3月11日の土曜授業で、校長としての“最後の授業”をさせていただきました。低学年の子どもたちには少し難しいところもあったかも知れませんが、真剣に私の話を聞いてくれました。また、急なお願いにも拘わらずご参観くださった多くの保護者の皆様に、この場をお借りして心よりお礼を申し上げます。

今回の授業で、私は“優しさ”を届けたいと願いました。

「優」という字は、「イ」（にんべん）の横に「憂」（うれい）があります。つまり、他人の辛さや悲しみに寄り添える人は、『優しい』人であり『優れた』人だと。そんな思いを届けたいと願いました。

毎年、卒業というお別れの前に、大きな悲しみに触れなければならなくなったあの日から12年。願うは、この学び舎を巣立ち行く3名の卒業生の、前途洋々たる未来です。どうか“勇気を翼に込めて”，雄々しく飛び立ってください。ご卒業おめでとうございます。

校塔に鳩多き日や卒業す

中村草田男

命の授業

11日（土）の2時間目、校長先生の最後の授業（命の授業）を実施しました。東日本大震災から12年目の日に、「命の重さ・大切さ」について真剣に考えることができました。また、自分の名前の由来についても考える機会となりました。「障害でなく障がい」、「生きていくだけで100点満点」という校長先生の言葉（思い）を忘れずに、今後も1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。

保護者の方も多数ご参観していただき、ありがとうございました。



ありがとう 6年生！

11日（土）に6年生を送る会がありました。各学年からお礼の言葉や「ありがとう」の思いの詰まったプレゼントを渡しました。また、進化ジャンケンや転がしドッジボール、ジェスチャーゲームを行い、全校児童で楽しむことができました。5年生が中心となって会を進行し、6年生にとって素敵な思い出ができた1時間となりました。

23日（木）に、3名の6年生が大黒小学校を巣立っていきます。この1年間、大黒小のリーダーとして、一生懸命がんばってくれました。これから始まる中学校生活での活躍を楽しみにしています。



半成人式

3日（金）に半成人式を行いました。3名の4年生が、それぞれ将来の夢などを発表しました。

また、3年生や先生から心のこもったプレゼントをもらいました。3年生が立派に進行を努め、思い出に残る素敵な式になりました。



1年間の成長を発表

今年度最後の授業参観に、多数ご参観いただきありがとうございました。1・2年生は「ミニミニ学習発表会」、3・4年生は「半成人式」、5・6年生は「1年間を振り返った発表」を行いました。各学年とも1年間の頑張りや成長を発表することができました。



4月の行事

6	木	新任式 始業式 入学式
7	金	身体計測 視力・聴力検査
10	月	PTA監査 新旧役員会
11	火	知能検査（2・5年） 検尿（～12日）
12	水	NR T学力検査（2～6年）
13	木	NR T学力検査（2～6年） PTA 理事会
18	火	全国学力・学習状況調査（6年） 家庭訪問（大堀・吉ヶ別府）
19	水	家庭訪問（校区外）
20	木	家庭訪問（仮屋・黒坂）
21	金	授業参観 学級PTA PTA総会
25	火	1年生を迎える会
27	木	内科検診

レッツリサイクル

2月分のリサイクル収益は、以下のとおりです。2月当番の方ありがとうございました。保護者の皆様、来年度もよろしくお祈いします。

アルミ缶等	ペットボトル	合計(円)
480	160	640



